

3学年コーナー

いつもと違う冬休み

～規則正しい生活と学習を～

2回の定期テスト、3回の実力テスト、三者面談、最後の合唱コンクール……、目白押しだった2学期が今日で終了し、明日から冬休みです。本日、調査書等、私立高校の出願に必要な書類を渡しました。各高校のHPや募集要項をよく読み、書類の提出を確実に行ってください。

年末は、ただでさえ一年のまとめの時期として慌たしくなりますが、今年は受験を控え、一層落ち着かない思いをしています。だからこそ、平常心を持って日々を過ごすことが大切です。進路実現に向けて毎日計画的に学習することはもちろんですが、規則正しい生活をして、健康管理をすることも大切です。受験当日、朝から頭がはたらくように習慣づけましょう。

仲間を思いやった生活を

1月は、私立高校が第一希望で進路が内定した人と、これから公立受験に臨む人が同じ空間で生活することになります。ぜひ、仲間のことを思いやった言動を心がけてください。受験を控えている仲間が落ち着いて勉強できる環境づくりを全員でおこないましょう。そして、最高のチームワークで卒業式に向かいましょう。 文責：柳沼 志帆

1学年コーナー

～家庭・文化とつながる冬休み～

冬休みはクリスマスから始まり、大晦日、お正月と大きな年中行事が続きます。家族や親せきと共に、年越しそばやお節料理、お雑煮を食べる光景がニュースなどで流れますね。受け継がれてきた日本文化の姿です。



家庭科や、社会科の3年生の学習で、核家族化や単身世帯の増加等、家族の形の変化について学習します。共働きや単身赴任などで、家に家族がいるのが当たり前ではなくなった現代…。家庭の文化が当たり前を受け継がれる時代ではありません。

ましてや、スマートフォンやゲームなど、中学生にとって魅力的なものがどんどん増えているため、やりたいことをできる自分だけの時間が一番大切だと考える人も多いと思います。

冬休みは是非、自分だけの時間から少し離れ、家庭の時間を大切にしてほしいと思います。掃除、洗濯、料理の仕方…。取り組むことで技能や知識が身に付きます。自立して生きていく力を、身に付けることができるのが、家庭です。当たりの日常を見つめて、家庭の文化を受け継いでいきましょう。

文責：末廣 萌子

保健だより冬休み号



いきいきちばっ子健康・体づくりモデルプラン

千葉県教育委員会では、子どもたちが自ら考え、自ら実践し、自ら評価するという健康・体づくりの基礎を学び、生涯にわたる健康と人生は自分で守るという意識を持つことができるようにするため、「いきいきちばっ子健康・体づくりモデルプラン」を活用した健康・体づくりを啓発しています。千葉県教育委員会 HP を参考に、この冬休みに家族で取り組んでみてはいかがでしょうか。

2学年コーナー

論語に学ぶ

少し前になりますが、2年生は国語の授業で『論語』を読み、孔子の考えに触れました。その『論語』の中の一つに「己の欲せざるところ、人に施すことなかれ」というものがありました。「自分がされて嫌な思いをすることは、他人にもするべきではない」という意味でしたね。私も中学生の時に初めてこの言葉に出会い、人間関係を築いていくなかでずっと大切にしてきました。「人としてそんなの当たり前ではないか!」と思う人もいるかもしれませんが、このことを毎日、常に意識して過ごせる人はあまりいないのではないかと思います。

自分がされて嫌なことはもちろんですが、自分にとっては大丈夫でも、相手は「嫌だなあ」と感じることもたくさんあります。先日の人権教室でも教わったように、世界には多種多様な人がいます。だからこそ、それぞれの立場に立って広く深く考えることがとても大事です。

冬休みに入るとスマートフォン等を使用する機会も増えると思います。孔子の教えを忘れずに、友達との関わり方や SNS 等の使い方に十分気をつけて、楽しい冬休みを過ごしてください。(勉強もしっかりしてくださいね。) 良いお年を!! 文責：大迫 萌々奈